

魚沼圏域重点取組方針進行管理表

|      |     |
|------|-----|
| 重点課題 | 糖尿病 |
|------|-----|

I 目標および実績

| 目標  | 数値目標<br>(ベースライン)  | 目標(値)<br>【年度】  | 実績数値又は施策の進捗<br>状況(実績)【年度】                       |
|---|---|----------------|---|
| 1 魚沼地域医療連携ネットワーク(愛称「うおぬま・米(まい)ねっと」)の患者データを活用して、患者も医療者も同じ目標で地域の健康を守るため、ヘモグロビンA1c8%(HbA1c、国際標準値)以上の患者数の減少を目標とします。 | ① 受療中患者(病院に通院又は入院中の40~64歳)のうちHbA1c値8%以上者の割合の減少<br>H28:11.7%                                     | 【H32】 半減させる    | 【H28】 11.7%                                     |
|   | ② 健診受診者(75歳未満者)のうちHbA1c8%以上者の割合の減少<br>・ 国保特定健診受診者及び住民健診受診者<br>H28:0.8%<br>・ 職域健診受診者<br>H28:0.8% | 【H32】 0.1ポイント減 | 《国保・住民健診》<br>【H28】 0.8%<br>《職域健診》<br>【H28】 0.8% |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取り組み状況(平成29年度実績) | <p>(1) 医療者プロジェクト8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医師・歯科医師・看護師・薬剤師・栄養士などの医療関係者は、魚沼地域糖尿病対策推進会議等が実施する研修会等を受講し、糖尿病について一層の知識、理解を深めた。</li> <li>○ 病院は、糖尿病の合併症及び重症化予防のため、糖尿病療養指導士を配置し専門的な指導を実施するとともに個別指導や集団指導、教育入院を実施した。</li> </ul> <p>(2) 連携プロジェクト8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魚沼・南魚沼・十日町健康福祉(環境)部では、魚沼地域糖尿病対策推進会議等の関係会議に参加し、圏域の関係者との連携を強化するとともに対策の推進を図った。</li> <li>○ 魚沼健康福祉部では、「健康づくり連絡調整会議」を開催し、魚沼地域の働き盛り世代の糖尿病予防を中心とした生活習慣病の発症・重症化予防について、関係機関における取組と成果を共有した。(3/5開催)</li> <li>○ 南魚沼健康福祉環境部では、南魚沼地域慢性腎臓病(CKD)対策推進協議会(健康づくり連絡調整会議 併催)を開催し、関係者と、慢性腎臓病や糖尿病の実態を把握し、重症化予防対策について検討するとともに、コメディカルを対象とした研修会を開催し、知識と認識の共有を図った。</li> <li>○ 十日町健康福祉部では、糖尿病予防ワークショップ企画委員会を開催し、関係者で地域の現状や課題、糖尿病対策の取組イメージを共有し、予防活動等を検討した。</li> </ul> <p>(3) 患者プロジェクト8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魚沼健康福祉部では、プロジェクト8を一般住民等に普及するため、「プロジェクト8のつどい」を開催した(医師講話、食事の講話、運動実技、ヘルシー弁当試食)(11/25開催)。</li> <li>○ 魚沼市立小出病院では、院内レストランにおいて糖尿病予防ランチを提供した(8/25実施)。また小出病院祭及びプロジェクト8のつどいにおいても適塩ランチを提供した。</li> </ul> |
|------------------|---|

|  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 十日町健康福祉部では、糖尿病予防ワークショップ事業として、十日町産業フェスタ2017と津南町健康まつり、SPORTSパーティーのイベントで普及啓発を実施した。</li> <li>○ 十日町健康福祉部では、11月の世界糖尿病デー啓発のぼり旗を病院や医科・歯科診療所、健康運動施設等の各所に配付し、掲示した。<br/>また、啓発普及強化のために「スモールチェンジVol.2」を作成し関係機関に配布し、周知を行った。(101施設)</li> </ul> <p><b>(4) 検診プロジェクト8</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魚沼市では、糖尿病予防群B(HbA1c6.0～6.4%、64歳以下)の市民を対象に「糖尿病予防勉強会」を開催した(2回)。</li> </ul> |
|--|--|

## II 今後に向けた課題・対応

|                           |   |
|---------------------------|---|
| <p>これまでの取組に対する評価等について</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魚沼市の疾病別1人当たり医療費の過去5年間の状況を見ると、いずれの年も糖尿病が県平均よりも高く、外来・入院いずれの医療費とも上位を占めている。<br/>また、生活習慣病に係るレセプト状況においても、1件当たりの費用は高血圧、高脂血症に比べ、糖尿病が最も高い。</li> <li>○ 圏域全体では、徐々に取組の成果は見えてきたが、より重症化を予防するため、特に「連携プロジェクト8」(ヘモグロビンA1c値8%が続いたら病院で精密検査)、「患者プロジェクト8」(ヘモグロビンA1c8%の自分や家族を放っておかない)、健診プロジェクト8(地域・職域保健の取組)の連動した取組が必要である。</li> <li>○ 南魚沼地域では、実態調査を行い、数値目標を設定したことにより、医療、地域保健及び職域保健の関係者と取組の必要性や重要性を共有することができた。</li> <li>○ 南魚沼地域では、取組を進めることにより糖尿病重症化予防に向けて、関係者と検討する機会や場の充実が図られた。</li> <li>○ 十日町地域では、普及啓発等の取組を進めることにより、関係者と地域の現状や課題、糖尿病対策の取組を共有することができた。特に、発症予防や重症化予防に向けて、働き盛り世代や受療中患者への普及啓発に関する検討が必要である。</li> </ul> |
| <p>今後の目標に向けた具体的取組について</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 圏域におけるHbA1c、栄養指導等の実施状況及び健診後の保健指導・医療機関受診勧奨実施状況を把握し、対策の進捗状況を確認する。</li> <li>○ 魚沼地域では、今後はさらに職域におけるプロジェクト8の普及を重点的に進めるとともに(「プロジェクト8のつどい」への職域からの参加者を増やす等)とともに、健康づくり連絡調整会議や食育事業と連動した取組を意図的に展開していく。</li> <li>○ 南魚沼地域では、住民に向けて健診受診率及び医療機関受診率の向上等について普及啓発の徹底を図る。特に働き盛り世代に対するアプローチは、医療、地域保健及び職域保健が連携し、取組を強化していく。</li> <li>○ 十日町地域では、糖尿病予防ワークショップ企画委員会等で関係機関との連携を強化し、協力して一般住民への普及啓発を進めるとともに、十日町地域糖尿病対策連携会議等において、働き盛り世代や受療中患者への普及啓発の強化を図る。</li> </ul>  |